

会議概要

会議名 令和 8 年度(第 1 回)清川村学校給食センター運営委員会

日 時 令和 8 年 7 月 31 日(金)午前10時30分から11時20分まで

場 所 清川村役場 保健福祉センターやまびこ館

参加者 委員:7名

教育委員会事務局:朝倉学校教育課長、坂本所長、大熊学校栄養技師

1 開会(所長)

2 委任状の交付

南波教育長より今年度新たに就任された委員へ委嘱状を交付

3 あいさつ(教育長)

教育長挨拶では、7月1日に教育長に就任したが、今まで小中学校の教育に多く携わってきたことを述べ、この運営委員会では昨今の注目されている食の安全、給食費の無償化、自校給食についてなど話題性のある内容であること、本村の給食についてはおいしく人気のある給食であることなどを挨拶とされました。

4 委員長・副委員長の選出

委員長には則包大輔氏(緑中学校長)、副委員長には鈴木智久氏(緑小学校長)が選出されました。

5 議題(所長)

(1) 令和 7 年度 事業報告について

- ・ 昨年度は、多い学校で184回の給食を提供。給食センターの検食は、給食提供日には必ず実施している旨、運営委員会は昨年度2回開催した旨などを報告しました。

(2) 令和 7 年度 収支決算報告について

- ・ 収支とも決算額は、12,933,589 円でした。
- ・ 園児・児童・生徒の給食費は公費で補助されており、物価上昇に伴う追加補助も行った旨、報告しました。

(3) 令和 7 年度 監査報告について

- ・ 令和8年7月17日に実施された監査の結果、収入・支出ともに正当であり、計数的にも誤りなく執行されていることが確認され、承認した旨報告しました。

(4) 令和 8 年度 事業計画(案)について

- ・ 本年度の給食実施予定回数は、181回を計画しており、運営委員会については7月と2月の 2 回を予定している旨を説明しました。

(5) 令和 8 年度 収支予算(案)について

- ・ 収入合計は、12,317,000 円(給食費 12,312,865 円、雑入 4,135 円)

支出合計は 12,317,000 円(材料費 12,312,865 円、予備費 4,135 円)を予定しています。

(6) 令和 8 年度 給食物資納入業者について

- ・ 給食物資納入業者は各社継続で、昨年12月で廃業した麺製品類を納入していた「株式会社川なべ」がなくなった旨報告しました。

(7) 給食費について

- ・ 今年度からの改定内容(月額)

(旧月額) (現月額)

- ・ 小学校:4,400 円 → 5,300 円
- ・ 中学校:5,000 円 → 6,000 円
- ・ 幼稚園:3,500 円 → 4,200 円
- ・ 食材費の高騰により、令和7年度第2回給食センター運営委員会において、給食費の改定案が示せれ、承認いただいたことで今年度より給食費の値上げが実施できたこと子育て支援として保護者負担「実質無償化」を継続するため、保護者に対して学校・園への「委任状」の提出を依頼しているため学校への協力に感謝を述べました。また、小学校においては、給食費負担軽減事業費交付金として、令和8年度より、国と県において一人当たり月額 5,200 円の補助がされることから不足した月額100円が実質的な村の補助額となります。

(8) 給食調理業務委託の委託業者について

安全・安心した給食を安定して提供するため、調理業務を民間委託する内容を説明しました。

業者名:サンユー株式会社 (本社)平塚市夕陽ヶ丘3-23

委託期間:令和8年8月1日から令和9年3月31日

委託内容:学校給食の調理業務

- ・ 7月1日に行われた入札指名選考委員会において選出された4社より、同月22日に競争入札にて決定しました。近隣や県内でも多くの給食調理業務を請け負う実績があることなどを報告しました。
- ・ 調理員については現在勤務している職員が転籍を希望していることで、今まで同様の給食が提供できるとの予定を述べたことで、各委員が安堵につつまれた様子でした。

(9) その他(委員の感想)

(保護者代表)

- ・ 子供たちが毎日給食をととても楽しみにしており、帰宅後に「今日の給食のこれが嬉しかった」と話題にしている。
- ・ 家では食べない料理がを、給食のメニューだと食べられることがあり、家庭での献立作りの参考にしている。

- ・ 家庭では作りづらいメニューや季節の野菜を取り入れて、美味しく作ってくれていることに感謝している。

- ・ 物価高騰で家庭の食事作りも苦勞している中、これだけ手厚い支援を続けてくれていることに感謝している。無償化を継続していただけることは、とてもありがたい。

- ・ 夏休みのような長期休業で給食がないと本当にありがたみを感じていて、地域の特産品を使った料理などの工夫をしたメニューまで提供されることに感謝している。

(学校関係者)

- ・ iPad で紙芝居をする食育の時間では、お米の一粒まで残さず食べることに感銘を受け、子供たちが一生懸命食べる姿がとてもよかった。また、そういう経験をしてきたことは大人になっても忘れずに残っていて、日常的にいかされている。

4 閉会(副委員長)

暑い日が続き、給食調理業務も厳しい現場ですが衛生面等に気を付けていただいていることを感じている等感謝の言葉を述べられました。